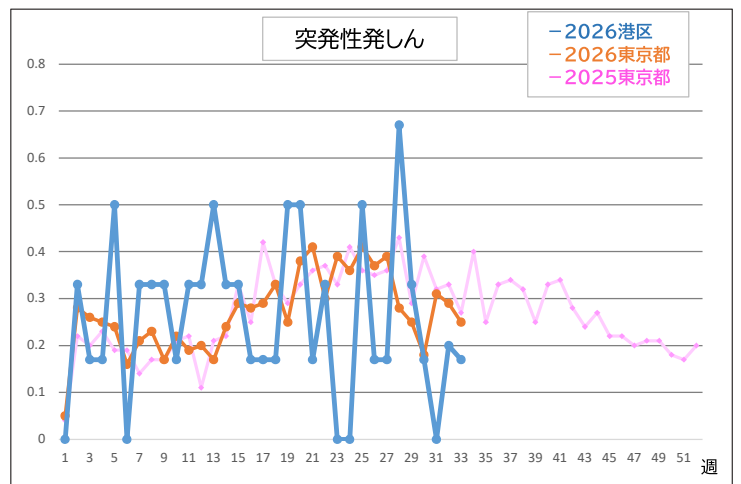
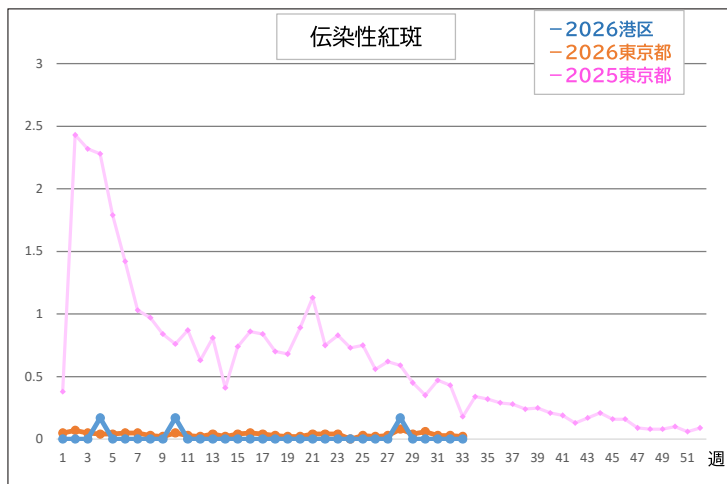
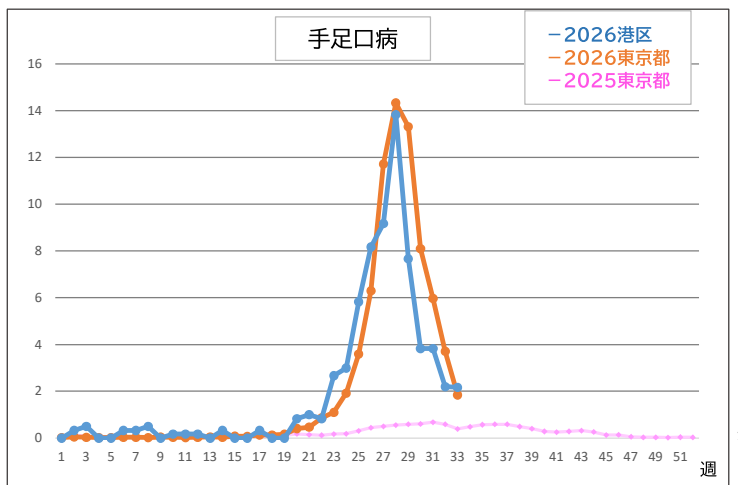
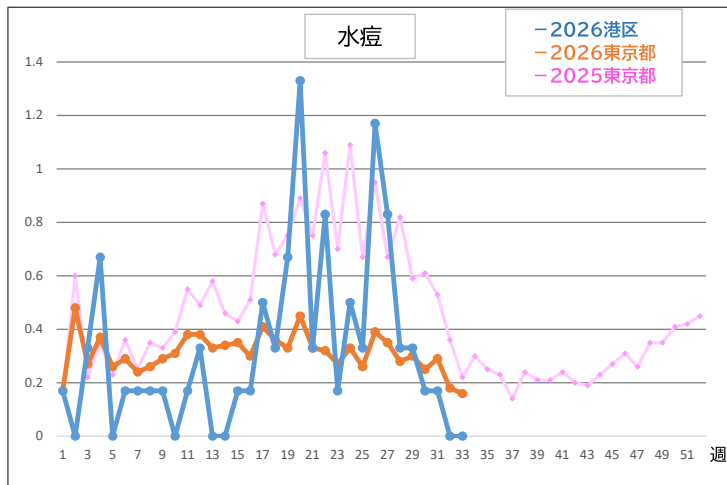
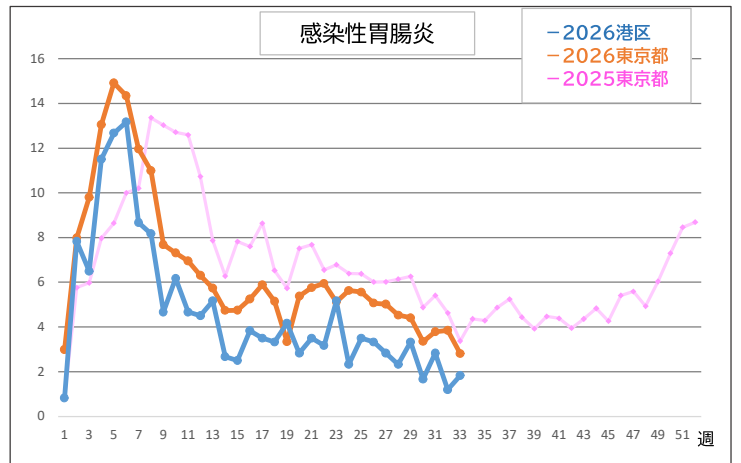
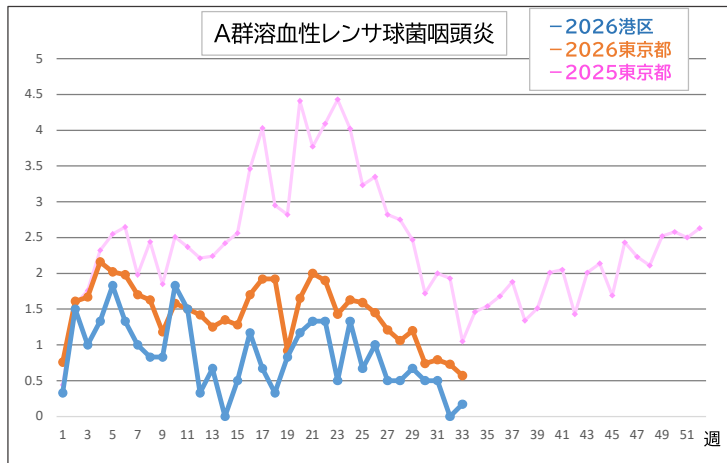
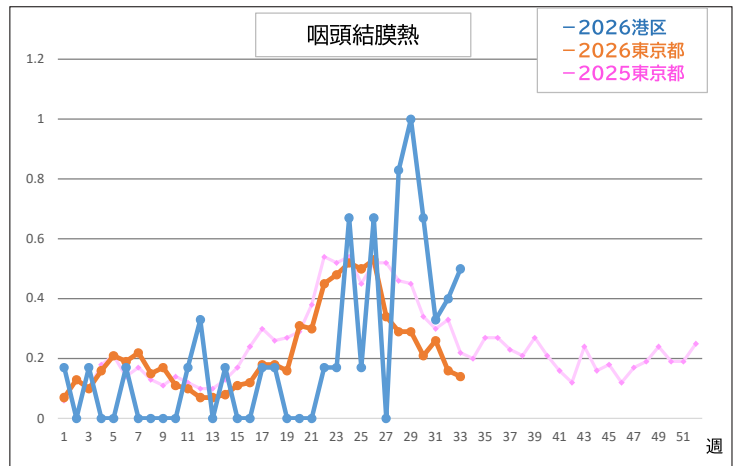
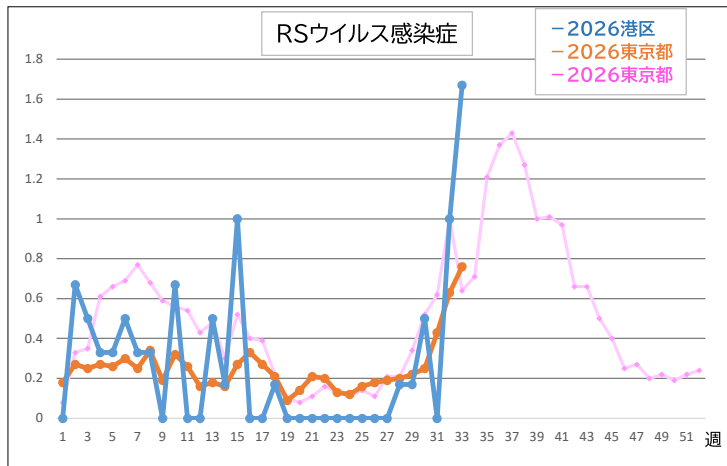
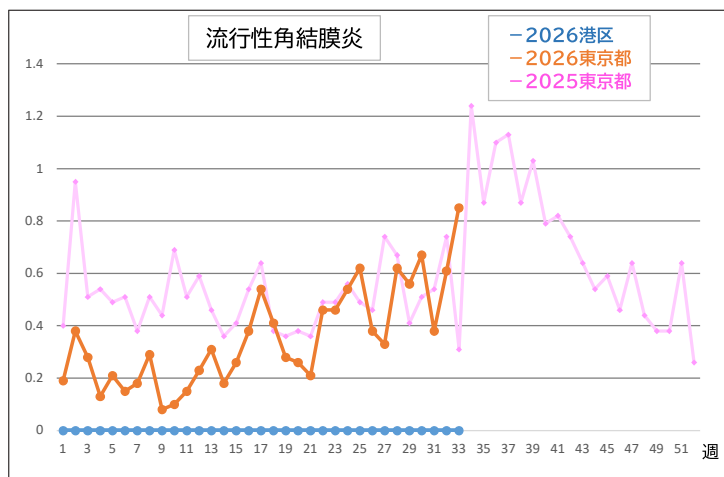
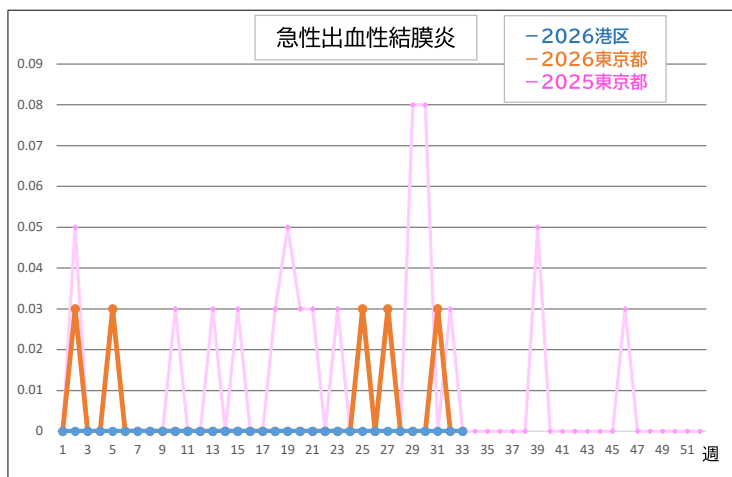
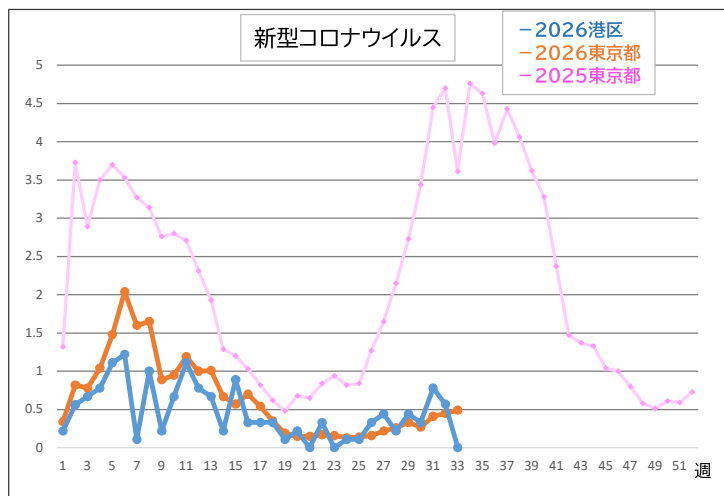
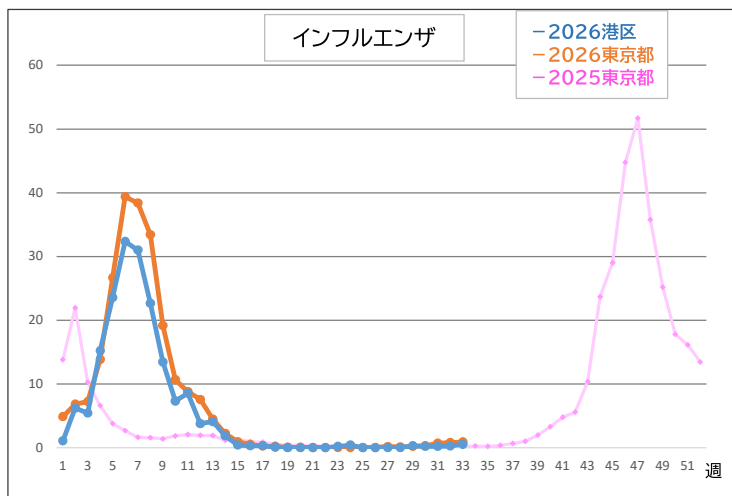
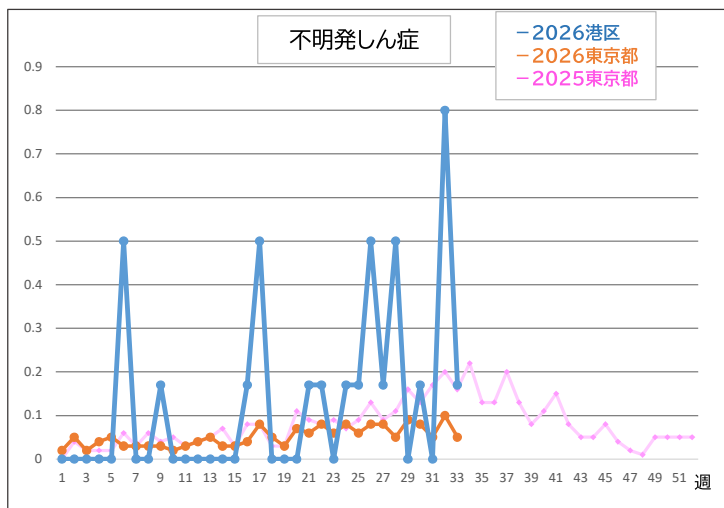
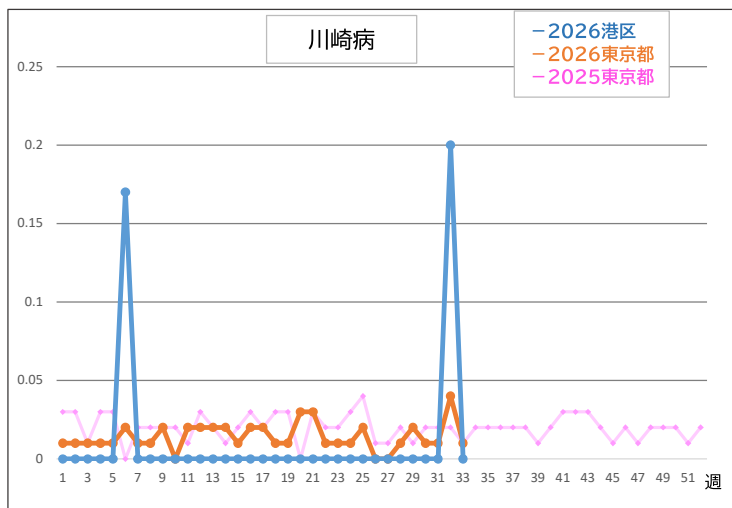
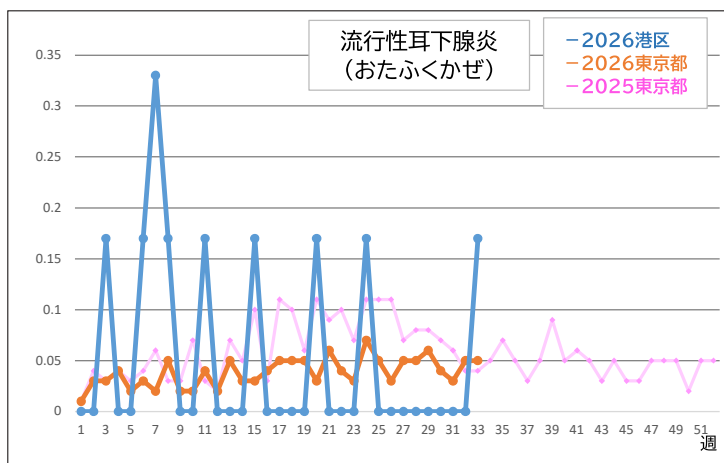
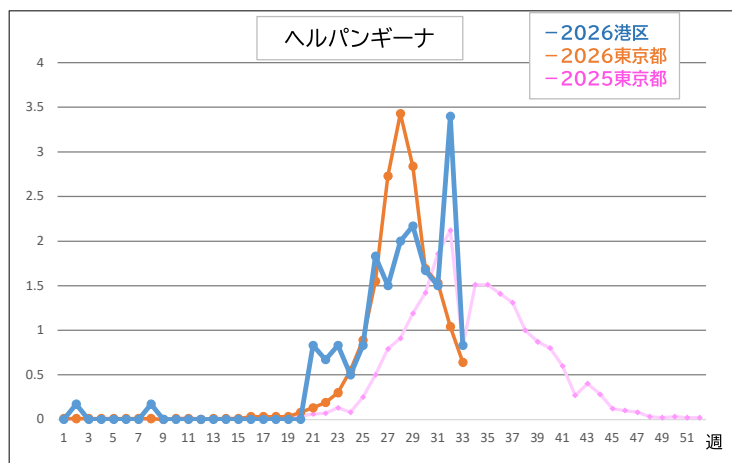
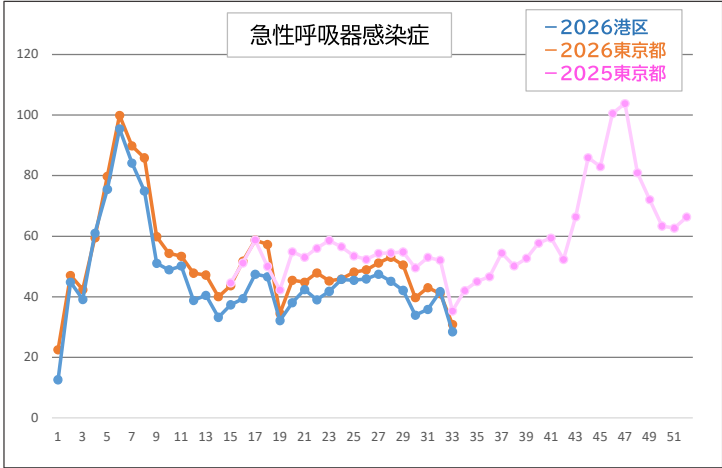


定点把握対象疾患 定点医療機関当たり報告数





急性呼吸器感染症／ARI 定点医療機関当たり報告数



急性呼吸器感染症(ARI)とは、一つの病名ではなく急性の上気道炎(鼻炎、副鼻腔炎、中耳炎、咽頭炎、喉頭炎)や下気道炎(気管支炎、細気管支炎、肺炎)を示す症候群の総称です。上気道炎症状や下気道炎症状を示す疾患(インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症、RSウイルス感染症、咽頭結膜熱、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、ヘルパンギーナなど)が含まれます

※協力医療機関数は、小児科疾患6、インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症9、眼科疾患0、急性呼吸器感染症9です。

定点把握対象疾患 報告数

週数	第29週	第30週	第31週	第32週	第33週	2026年累計
期間	2026年7月13日 - 2026年7月19日	2026年7月20日 - 2026年7月26日	2026年7月27日 - 2026年8月2日	2026年8月3日 - 2026年8月9日	2026年8月10日 - 2026年8月16日	
RSウイルス感染症	1	3	0	5	10	53
咽頭結膜熱	6	4	2	2	3	42
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	4	3	3	0	1	168
感染性胃腸炎	20	10	17	6	11	925
水痘	2	1	1	0	0	64
手足口病	46	23	23	11	13	407
伝染性紅斑	0	0	0	0	0	3
突発性発しん	2	1	0	1	1	51
ヘルパンギーナ	13	10	9	17	5	110
流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	0	0	0	0	1	10
川崎病	0	0	0	1	0	2
不明発しん症	0	1	0	4	1	25
インフルエンザ	3	2	2	2	5	1621
新型コロナウイルス感染症／COVID-19	4	3	7	4	0	136
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	0	0	0	0	0	0
急性呼吸器感染症／ARI	379	305	322	292	256	13643

～東京都全体で注目される定点把握対象疾患～

- ・手足口病の定点当たり報告数は1.85と減少していますが、警報発信の基準値を超えた保健所の管轄する人口の総計が、都全体の30%を超えているため、警報レベルが継続しています。
- ・インフルエンザの定点当たり報告数は0.91で増加傾向です。流行開始の目安となる定点当たり報告数1.0を8保健所が超えています。

～港区で注目される定点把握対象疾患～

- ・手足口病の定点当たり報告数は2.17と減少してきていますが、警報発信の基準値を超えた保健所の管轄する人口の総計が、東京都全体の30%を超えているため、警報レベルが継続しています。
- ・東京都全体としてインフルエンザの定点当たり報告数は増加しています。
- ・手洗いと咳エチケット等、基本的な感染対策を心がけましょう。